

回復期リハビリテーション病棟入院料1に係る掲示事項

	2026年4月	2026年5月	2026年6月
直近3ヶ月間の退棟患者数	18名	21名	21名

退棟患者の回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳		2026年4月	2026年5月	2026年6月
患者構成	脳出血疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装具訓練を要する状態	9名	11名	8名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は二枝以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	7名	7名	8名
	外科手術後又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	2名	3名	3名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	0名	0名	0名
	股関節又は膝関節の置換術後の状態	0名	0名	2名
	急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管又は手術後の状態	0名	0名	0名
	上記に準ずるもの	0名	0名	0名

算出期間： 2026年4月 ～ 2026年6月

直近のリハビリテーション実績指数（6ヶ月実績）

前月までの6ヶ月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	119名
上記のうち、実績指数の計算対象とした患者数	88名
上記の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から入棟時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和①	2,334
上記の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和②	44.7
実績指数（①／②）基準値：48（回復期リハビリテーション強化体制加算）	52.2

算出期間： 2026年1月 ～ 2026年6月



社会医療法人道南勤労者医療協会
道南勤医協 函館稜北病院